

はじめに

本書は、主に大学や短期大学などで初習外国語科目として90分間の韓国朝鮮語講義を週に2コマ以上履修する学生達を対象にした内容になっている。

つまり、初級レベルの文法、会話、または文法・会話、さらに総合の授業で学んだ基礎知識の応用・発展とその定着を図るための、会話に重点を置いた演習用教材である。

具体的には、Part Iの「文字と発音」には、ハングル文字の学習の後に発音の変化やそのルールなどが詳細に書かれているので、一度勉強した後も繰り返し確認しながら、音声教材と共に大いに活用していただきたい。

Part IIの「実用会話」は、第1課から第20課まであり、各課に1 [基礎表現]、2 [基本練習]、3 [発展練習]、4 [応用練習]を置く構成になっている。

1 [基礎表現] : 各課で学ぶ文法事項の説明と、挨拶などの言い回しをここに載せた。文型積み上げ方式での文法事項の説明に対する念入りな確認と、様々な言い回しの丸暗記をお願いしたい。

2 [基本練習] : すでに学んだ内容とそれぞれの課の基礎表現に新しく出た内容を利用して簡単な会話文を作る練習。

3 [発展練習] : 主に新出の文法内容の熟知と定着のための練習で、各文は可能な限り口語体の形を選んだ。

4 [応用練習] : より滑らかで自然なコミュニケーションを楽しむための練習で、そのほとんどが問答形式の会話文になっている。[応用練習]は、各学習者やグループに合わせて省略するか先に延ばすなど、工夫しながら対処していただきたい。

各練習問題では、その答えをテキストに直接書き込むことができるよう、1 [基本練習]には四角いブランクを、3 [発展練習]と4 [応用練習]にはアンダーラインを用意した。答えを確認した後は、口頭練習に努め会話力の向上に励んでほしい。

最後に、拙著の刊行まで多大な指導鞭撻をいただいた同僚の生越直樹先生と、まだ試用版の段階の教材で四苦八苦しながらも一生懸命学業に邁進してくれた東大の学生諸君、的確な指摘とアドバイスで大変お世話になった白帝社の伊佐順子さんをはじめ、いろいろ力になってくださった皆様に、この場を借りて深い感謝の意を申し上げたい。

目次

Part I

문자와 발음(文字と発音)

第1課	한글(ハングル)の母音字	2
①	基本母音	② 合成母音
③	母音字(21個)の配列順<辞書に出てくる順番>	
第2課	한글(ハングル)の子音字	4
①	基本子音	② 濃音
③	平音・激音・濃音の区別	④ 子音字の配列順と名称
第3課	받침(パッヂム)について	6
①	받침(パッヂム)とは	② 初声・中声・終声
③	サンパッヂム (쌍받침)	④ キヨッパッヂム(겹받침)
⑤	パッヂムの発音(받침의 발음)	⑥ 代表音
第4課	発音の変化	8
①	「의」の発音	② 「의」の発音
③	濃音に変わる例	④ 頭音法則
⑤	「さ(하)을」音の弱音化/無音化	⑥ サ・シャ・ショ・シュ・シの発音に注意
⑦	셔・죠・쟤・쳐・舛の発音	
第5課	発音のルール	12
①	有声音化	② 連音化
③	口蓋音化	④ 激音化
⑤	濃音化	⑥ 側音化
⑦	鼻音化	⑧ 流音<ㄹ(리을)>の鼻音化
⑨	「ㄴ(니은)」音の添加	⑩ パッヂムの「ㅇ」+母音の場合の発音
第6課	교실에서 쓰는 표현(教室で使う表現)	16

Part II

실용회화(実用会話)

第1課 用言の「합니다」体 18

① 体言<名詞・代名詞など>+です。/ですか。:

～예요./예요?•～이에요./이에요?

② 用言<動詞・形容詞・存在詞・指定詞>の「합니다」体:

～합니다./ 니까?•～습니다./ 습니까?

③ ～と言います。/～と申します。: ~(~)라고 해요./합니다.

④ 助詞: ~が(가/이)、～は(는/은)、～を(를/을)、～で(로/으로)

その他 : 初対面の挨拶など

第2課 用言の「해요」体 24

① 用言の「해요」体: ~아요./아요?•아요./아요?•해요? 해요.

② ~ではありません(か)。: ~가/이 아니에요.(요?)/아닙니다.(까?)

③ 助詞: ~も(도)、～と(①하고 ②랑/이랑 ③와/과)

その他 : 感謝の意を表す表現と別れる際の言い方など

第3課 過去形 30

① 過去形

② 動作の進行: 動詞の語幹+고 있다(~ている)

③ 位置や場所の限定や起点の意を表す助詞:

～に(에)、～で・にて(에서)、～から(에)

④ 副詞: 그리고(そして)、그런데(ところで、ところが、けれども)

その他 : 安否の伝言を頼む表現

第4課 「5W1H」와 「얼마」 36

① 「5W1H」와 「얼마」

② 注意すべき助詞の使い方

③ 副詞: 그래서(それで、そういうわけで)

그렇지만(ただけれども、だが、だけど)

その他 : 安否の確認の表現など

第5課 尊敬形 42

- ① 尊敬形I: ~ (으)세요./요? (~されます<か>、お~です<か>)
 - ② 尊敬形II: ~ (으)세요. (お~ください、~してください)
 - ③ 名詞・代名詞+(으)세요./요?: ~でいらっしゃいます<か>、~です<か>
 - ④ 特殊な尊敬語
- その他 : お名前の尋ね方

第6課 漢数詞 48

- ① 漢数詞
 - ② 年月日
 - ③ 曜日
 - ④ 오늘(今日)と、その前後の日々
 - ⑤ 仮定・条件の「~(으)면」: ~れば、~たら、~と
 - ⑥ 名詞・代名詞+(으)(라)면: ~であれば、~だったら、~なら
 - ⑦ ~ (으)면 되다: ~ればいい、~たらしい
 - ⑧ ~ (으)면 안 되다: ~くてはならない/いけない、
~してはいけない/ならない
- その他 : 謝罪の表現など

第7課 固有数詞 54

- ① 固有数詞
- ② 助数詞
- ③ 時刻の言い方
- ④ 年齢の言い方
- ⑤ 「~から~まで」の意を表す助詞

第8課 否定形と不可能形 60

- ① 「으」変則
- ② 否定形
- ③ 不可能形
- ④ 「名詞+하다」動詞
- ⑤ 否定形と不可能形の対照
- ⑥ 存在詞と指定詞の否定

第9課 願望や逆接 66

- ① ~고:～て、～し
- ② ~고 싶다:～したい<1・2人称主語の願望>
- ③ ~고 싶어하다:～したがる<3人称主語の願望>
- ④ ~지만:～が、～けれども<逆接>
- ⑤ ~ㅂ/습니다만:～ですが、～ますが
- ⑥ このまま覚えよう!

第10課 意志と推量 72

- ① ~ㄹ/을까요?: ①～しましょうか<聞き手の諾否を尋ねる>
②～でしょうか<3人称主語の場合は疑問・推量>
- ② ~ㄹ/을 거예요./?: ①～するつもりです(か)<意志>
②～(する)でしょう<推量>
- ③ 「ㅂ(비음)」変則
- ④ 「ㄹ(리을)」語幹

第11課 移動の目的や選択 78

- ① ~(...려):～(を)しに、～(を)するために<移動の目的>
- ② 体言+(으)라도:～でも<満足に思われない対象の選択>
- ③ 罗列や選択の表現 1) 体言+(으)나:～や～、～か～、～または～、～あるいは～
2) 用言+거나:～(し)たり～する、～(する)か～する
- ④ ~ㅂ/읍시다:～しましょう<積極的な提案>
- ⑤ ~(...려고 하다):～しようと思う、～するつもりだ

第12課 連用形と連用形を含む表現 84

- ① 用言의 연용형(連用形):～て
- ② 연용형+있다:～ている<状態の進行>
- ③ 연용형+보다:～てみる<試みの表現>
- ④ 연용형+주다: ①～てあげる ②～てくれる
- ⑤ ~(...면서(...도)):～(しながら)(も)<同時進行>、～でありながら(も)
- ⑥ ~네요:～ですね、～ますね
- ⑦ 「ㄷ(디귿)」変則

第13課 推移の表現など 90

- ① ~아/어지다:~(く)なる<推移の表現>
- ② ~아/어하다:~がる
- ③ ~아/어 버리다:~(し)てしまう
- ④ 「ㅅ(시옷)」変則

第14課 義務や譲歩・仮定 96

- ① ~아야/어야/해야 되다/하다:~しなければいけない、
~でなければならない<義務>
- ② ~아도/어도/해도 되다/좋다/괜찮다:
~(し)てもいい/ (く) てもいい<譲歩・仮定>
- ③ ~다가:~(を)していて、~(を)する途中
- ④ 「ㄹ」変則

第15課 原因・根拠や先行動作・前置と禁止 102

- ① ~아서/어서/해서:1)~ので<原因・根拠>/2)~(し)て<先行動作>
- ② ~(으)니까:1)~から・~ので<理由>/2)~すると・~(し)たら<前置き>
- ③ 禁止の意を表す表現
 - 1)~지 마(라):~(す)るな 2)~지 마요:~しないで下さい
 - 3)~지 마세요:~しないで下さい・~なさらないで下さい
 - 4)~지 마십시오:~なさらないで下さい
- ④ 「ㅎ(ホ)을(ル)」変則

第16課 「기」を含む表現と理由や目的など 108

- ① ~기도 하다:~することもある、~したりする
- ② ~기로 하다(정하다/약속하다):~することにする(決める/約束する)
- ③ 1)~기 좋다:~しやすい/~するのにいい
2)~기 쉽다:~しやすい/~しがちだ
3)~기 어렵다:~しにくい/~するのが困難だ
- ④ ~기 때문에:~するから、~なので<理由>
- ⑤ ~기 위해(서):~するために<目的>
- ⑥ 比較と限定

第17課 動詞の連体形など 114

- ① 동사의 연체형:動詞の連体形
- ② 动詞/있다+ㄴ/은 지:～して(から)〈時間の経過〉
- ③ 动詞/있다+ㄴ/은 적이 있/없다:～したことがある/ない(経験の有無)
- ④ 1) 体言+전에:～の前に
2) 动詞/있다+기 전에～する前に
- ⑤ 体言+후에/뒤에:～の後に
- ⑥ 动詞/있다+ㄴ/은 후에/뒤에:～した後に

第18課 形容詞の連体形など 120

- ① 형용사의 연체형:形容詞の連体形
- ② 形容詞+ㄴ/은지:～(である)のか
- ③ 形容詞+ㄹ/을 테니까:～(である)だろうから(推量の意を表す表現)
- ④ 动詞+ㄹ/을 테니까:～する(つもりだ)から
〈1人称主語の意志の意を表す表現〉

第19課 存在詞・指定詞の連体形など 126

- ① 존재사·지정사의 연체형(存在詞・指定詞の連体形)
- ② 用言の連体形+것 같다:用言+ようだ(推量・確実ではない断定)
- ③ 用言の連体形+지(도) 모르다:用言+かも知れない
〈可能性に対する疑問・状況に対する心配〉

第20課 意志・意図・約束や可能・不可能の表現 132

- ① 助詞 1)～처럼(은):～のようには(は)、～と同じように(は)、～ほどには(は)
2)～만큼(은):～ほど(は)、～と同じ程度に (は)
- ② 动詞+ㄹ/을게요:～します(から)〈話し手の意志・意図・約束の表現〉
- ③ ～ㄹ/을 수 있/없다:～することができる/できない
〈可能・不可能の意を表す〉
- ④ ～ㄹ/을 줄 알/모르다:～をする方法・やり方を知っている/知らない
〈能力の有無の意を表す〉

〈記号の説明〉

1. []: 各語彙の発音は[]の中に入れた。
2. (): ①日本語訳、②韓国語訳、③語彙や文の意味や訳、
④活用形の提示の他、⑤ハングルの子音字の名称も()の中に入れた。
3. (): 省略可能な部分は()の中に入れた。
4. < >: 別途の①文法事項、②練習問題の指示、③参考内容などが必要な場合は、
その都度、< >の中に入れた。

Part I

문자와 발음(文字と発音)

한글(ハングル)の母音字

第 1 課

▶ P1
1-1

I

基本母音: 10個

- ① او [a] : 口を大きく開いて日本語の「ア」と同じように発音する。
- ② او [ja] : 日本語の「ヤ」とほとんど同じ発音。օ+아の発音。
- ③ 어 [ɔ] : 口を大きく開いて「オ」を発音する。舌は少し奥へ引き寄せる。
- ④ 여 [jɔ] : 口を大きく開いて「ヨ」を発音する。օ+어の発音。
- ⑤ 오 [o] : 唇を丸めて突き出しながら「オ」を発音する。
- ⑥ 요 [jo] : 唇を丸めて突き出しながら「ヨ」を発音する。օ+오の発音。
- ⑦ 우 [u] : 唇を丸めて突き出しながら「ウ」を発音する。
- ⑧ 유 [ju] : 唇を丸めて突き出しながら「ユ」を発音する。օ+우の発音。
- ⑨ 으 [w] : 唇を横に引いて「ウ」を発音する。
- ⑩ 이 [i] : 日本語の「イ」とほとんど同じ発音。

2

合成母音: 11個

- ① 애 [ɛ] : 唇を横に引いて「エ」を発音する。
- ② 애 [jɛ] : 唇を横に引いて「イエ」を発音する。ㅇ]+애의発音。
- ③ 에 [e] : 日本語の「エ」とほとんど同じ発音。
- ④ 예 [je] : 日本語の「イエ」とほとんど同じ発音。ㅇ]+예의発音。
- ⑤ 와 [wa] : 日本語の「ワ」とほとんど同じ発音。오+아의発音。
- ⑥ 왜 [we] : 唇を横に引いて「ウエ」を発音する。오+애의発音。
- ⑦ 외 [we] : 오+이의発音。しかし実際には「edException」とほとんど同じように発音する。
- ⑧ 워 [wo] : 日本語の「ウオ」とほとんど同じ発音。우+어의発音。
- ⑨ 웨 [we] : 日本語の「ウエ」とほとんど同じ発音。우+에의発音。
- ⑩ 위 [wi] : 日本語の「ウイ」とほとんど同じ発音。우+이의発音。
- ⑪ 의 [ui] : 基本的には「으+이」を素早く発音する。

3

ハングルの母音字(21個)の配列順<辞書に出てくる順番>

1 ㅇ→애 → 2 ㆁ→애 → 3 어→에 → 4 예→예 →

5 오→와→왜→외 → 6 요 → 7 우→워→웨→위 →

8 유후 → 9 으→의 → 10 이

한글(ハングル)の子音字

第2課

P1
2-1

I

基本子音

- ① ㄱ [k/g] :日本語の「カ」行とほとんど同じ発音。
- ② ㄴ [n] :日本語の「ナ」行と同じ発音。
- ③ ㄷ [t/d] :日本語の「タ」行とほとんど同じ発音。
- ④ ㄹ [r] :日本語の「ラ」行とほとんど同じ発音。
- ⑤ ㅁ [m] :日本語の「マ」行と同じ発音。
- ⑥ ㅂ [p/b] :日本語の「パ」行よりやや弱い発音。
- ⑦ ㅅ [s/ʃ(i)] :日本語の「サ」行と同じ発音。[i/j]の前では[ʃ]になる。
- ⑧ ㅇ [-] :母音字の前では音価がない〈ゼロ音価〉。
- ⑨ ㅈ [tʃ/dʒ] :日本語の「チャ、チュ、チョ」の子音よりやや弱い発音。
- ⑩ ㅊ [tʃʰ] :激しい息を出しながら⑨の「ㅈ」行を発音する。
- ⑪ ㅋ [kʰ] :激しい息を出しながら①の「ㄱ」行を発音する。
- ⑫ ㅌ [tʰ] :激しい息を出しながら③の「ㄷ」行を発音する。
- ⑬ ㅍ [pʰ] :激しい息を出しながら⑥の「ㅂ」行を発音する。
- ⑭ ㅎ [h] :日本語の「ハ」行よりやや激しい発音。



P1
2-2

2

濃音

- ① ㄱ [ʰk] : 日本語の「カ」行を喉を詰まらせるようにして発音する。
- ② ㄷ [ʰt] : 日本語の「タ」行を喉を詰まらせるようにして発音する。
- ③ ㅂ [ʰp] : 日本語の「パ」行を喉を詰まらせるようにして発音する。
- ④ ㅅ [ʰs] : 日本語の「サ」行を喉を詰まらせるようにして発音する。
- ⑤ ㅈ [ʰtʃ] : 日本語の「チャ、チュ、チヨ」のような子音を喉を詰まらせるようにして発音する。



P1
2-3

3

平音・激音・濃音の区別

- | | |
|--------------------------------|-----------|
| 1) 平音: 息が若干出る程度の平らな音 | ㄱ ㄷ ㅂ ㅅ ㅈ |
| 2) 激音: 激しい息を伴う音 | ㅋ ㅌ ㅍ ㅊ |
| 3) 濃音: 息を殆ど出さずに
喉を詰ませながら出す音 | ㄲ ㄸ ㅃ ㅆ ㅉ |

4

子音字の配列順と名称

- 1 ㄱ:기역 → ㄲ:쌍기역 ⇒ 2 ㄷ:니은 ⇒ 3 ㅌ:디귿 → ㄸ:쌍디귿 ⇒
- 4 ㄹ:리을 ⇒ 5 ㅁ:미음 ⇒ 6 ㅂ:비읍 → ㅃ:쌍비읍 ⇒
- 7 ㅅ:시옷 → ㅆ:쌍시옷 ⇒ 8 ㅇ:이응 ⇒ 9 ㅈ:지읕 → ㅉ:쌍지읕 ⇒
- 10 ㅊ:치읕 ⇒ 11 ㅋ:키읔 ⇒ 12 ㅌ:티읕 ⇒ 13 ㅍ:피읖 ⇒ 14 ㅎ:히읕

받침(パッヂム)について

第3課

1

받침(パッヂム)とは

1) 1つの文字は必ず子音字から始まり、その右側か下に母音字が付くものと、

2) 子音字と母音字の下にまた子音字が付く2種類がある。

子音字と母音字の下に付く子音字を 받침(パッヂム)と言う。

1) 子音字+母音字

例: 누가(誰が)

子音字



누

子音字 → 가 ← 母音字

↑
母音字

2) 子音字+母音字+子音字

例: 한 국(韓国)

子音字



한

子音字



국 ← 母音字

↑
子音字

2

初声・中声・终声

1) 初声: 1つの文字の最初の子音字の音。

2) 中声: 最初の子音字の右側か下に付く母音字の音。

3) 終声: 1つの文字の最後に付く子音字の音。

3

サンパッヂム (쌍받침)

5つの濃音の内、実際に 받침(終声)として使われるのは「ㅌ」と「ㅆ」の2つのみ。

例) ㅠ(必ず)、 있다(いる、ある)など

4

キヨッパッチム(겹받침)

異なる2つの子音字からなる겹받침(全部で11個)は、
基本的には左右のどちらか片方だけを発音する。

1) 左側を発音する겹받침: ㄱㅅ ㄴㅈ ㄴㅊ ㅋㅌ ㅌㅊ ㅋㅍ ㅌㅍ ㅂㅊ

2) 右側を発音する겹받침: ㄱㄱ ㄴㄴ ㅋㅋ

5

パッチムの発音(받침의 발음)

한글(ハングル)の받침の形は全部で27種類あるが、
それらの発音は次の7種類に集約される。

받침의発音(終声)	받침の形	実際の例
1) [ㄱ(k)]	ㄱ ㅋ ㄲ ㄱㅅ ㅋㅌ	역 밖 넉 닥…
2) [ㄴ(n)]	ㄴ ㄴㅈ ㄴㅊ	돈 앉다 많다…
3) [ㄷ(t)]	ㄷ ㅌ ㅅ ㅆ ㅈ ㅊ ㅌㅊ	곧 끌 빗 빛 빙…
4) [ㄹ(l)]	ㄹ ㄹㄱ ㄹㅋ ㄹㅌ ㄹㅍ	팔 여덟 글 잃다…
5) [ㅁ(m)]	ㅁ ㅁㄱ ㅁㅋ	봄 여름 삶 짊다…
6) [ㅂ(p)]	ㅂ ㅂㅍ ㅂㅌ ㅂㅍ	집 앞 갑 읊다…
7) [ㅇ(ŋ)]	ㅇ	강 병 양 창…

6

代表音

받침の発音を한글で表記する際は「代表音」を用いる。

例えば上記5.の1)、3)、6)の実際の発音を한글で書くと次のようになる。

- 1) [ㄱ(k)] : 代表音は「ㄱ」 역[역] 밖[박] 넉[넉] 닥[닥]
 3) [ㄷ(t)] : 代表音は「ㄷ」 곧[곧] 끌[끌] 빗[빗] 빛[빛] 빙[빙]
 6) [ㅂ(p)] : 代表音は「ㅂ」 집[집] 앞[압] 갑[갑] 읊다[읍따]

発音の変化

第4課

P1
4-1

I

「의」の発音：「의」はその位置や機能などによって発音が異なる。

1) [의]：「의」が語頭にくると[의]と発音される。

例) 의사[의사](医者) 의자[의자](椅子) 의미[의미](意味)

2) [이]：語頭以外の「의」は [이]と発音される。

例) 의의[의이](意義) 회의[회이](会議) 민주주의[민주주이](民主主義)

3) [이]：「ㅇ」以外の初声子音字に [-] が付くと [-] の部分は [이] と発音される。

例) 무늬[무니](模様) 희망[히망](希望) 띠어쓰기[띠어쓰기](分かち書き)

4) [예]：所有格助詞として機能する「의」の発音は[예]になる。

例) 우리의 희망[우리에 히망](我々の希望)

우의의 의미[우이에 의미](友誼の意味)

희토류의 무늬[히토류에 무늬](希土類の模様)

P1
4-2

2

「ㄹ」の発音

1) [ㄹ]：「ㅇ」と「ㄹ」の初声子音字に[ㄹ]が付くと[예], [례]と発音される。

例) 예술[예술](芸術) 예정[예정](予定) 정예[정예](精銳)

차례[차례](順番) 실례[실례](失礼) 순례[술례](巡礼)

2) [ㄹ]：「ㅇ」と「ㄹ」以外の子音字に[ㄹ]が付くと[ㄹ]の部分は[ㄹ]と発音される。

例) 세계[세계](世界) 폐지[폐지](廃止) 혜성[혜성](彗星)

3) 母音 + 예요./예요?(～です。/～ですか。)：母音の後に続く「예요」は、

[예요]と発音される。

例) 사과예요. /사과예요? [사과에요](リンゴです。/リンゴですか。)

*子音字+이예요./이예요? (～です。/～ですか。) の発音は[이예요]のまま。

例) 귤이예요./귤이예요? [규리예요] (ミカンです。/ミカンですか。)

3

濃音に変わる例：次の1)～5)の場合は平音を濃音に変えて発音する。

1) 動詞・形容詞の語幹末のパッチムの発音が[ㄴ,ㅁ]の場合、その後に続く平音は濃音に変わる。

- 例) 남고[남꼬](残って) 신다[신따](履く) 앉습니다[안씁니다](座ります)
검지만[검찌만](黒いけど) 짊습니다[점씁니다](若いです)

2) 漢字語の場合、「ㄹ(리을)」パッチムの後に続く初声平音の内「ㄷ, ㅌ, ㅈ」は濃音に変わるケースが多い。

- 例) 발달[발딸](発達) 실담[실땀](実談) 출동[출뚱](出動)
발신[발씬](発信) 실습[실습](実習) 출신[출씬](出身)
발전[발쩐](発展) 실질[실찔](実質) 출전[출쩐](出典)

3) 次のような漢字の初声平音は語中では濃音に変わるケースが多い。

- ～가(価), ～과(科), ～건(件), ～권(券), ～자(字), ～점(点), ～증(証), ～중(症)
例) 주가[주까](株価) 평가[평까](評価) 이과[이꽈](理科) 안과[안꽈](眼科)
사건[사건](事件) 물건[물건](物件) 여권[여꿘](旅券) 증권[증꿘](証券)
철자[철짜](綴字) 한자[한짜](漢字) 이점[이짬](利点) 종점[종짬](終點)
신분증[신분쭝](身分証) 허가증[허가쭝](許可証)
공포증[공포쭝](恐怖症) 탈모증[탈모쭝](脱毛症)

* 물건[물건](品物)、영수증[영수증](領收証)などの発音には注意。

4) 主に合成語の場合、前の単語がパッチムの「ㄴ,ㄹ,ㅁ,ㅇ」か母音で終わると、後に続く単語の初声平音が濃音に変わるケースがある。

- 例) 손짓[손찐](手振り) 일본 사람[일본싸람](日本人)
물고기[물꼬기](魚) 일자리[일짜리](職)
아침밥[아침밥](朝ごはん) 잠자리[잠짜리](寝床)
등불[등뿔](灯火) 안경집[안경찝](メガネ入れ)

* 불고기[불고기](ブルゴギ)、잠자리[잠자리](トンボ)などの発音には注意。

5) 未来連体形語尾「ㄹ/을」の後に続く初声平音は濃音に変わる。

例) 가다(行く)+사람(人)→ 갈 사람 [갈싸람](これから行く人)

먹다(食べる)+을 거예요(～するでしょう)→ 먹을 거예요.

[머글꺼에요](食べるでしょう)

만들다(作る)+ㄹ 수 있어요(できます)→ 만들 수 있어요.

[만들쑤 이써요](作れます)

6) 主に外来語の場合、慣用的に濃音に変えながら発音するケースもある。

例) 게임[께임](game)

골프[꼴프](golf)

달러[딸러](dollar)

댐[댐](dam)

백[백](bag)

버스[빠스/쓰](bus)

서비스[써비]스/쓰(service)

신[씬](scene)

재즈[제즈](jazz)

잼[잼](jam)

P1
4-4

4

頭音法則:「初声が [ㄹ] や [ㄴ] と発音される次のような漢字が語頭に来ると、
その「ㄹ」や「ㄴ」は「ㄴ」や「ㅇ」に表記され、表記どおりに発音される。」

1) 「라・로・루・르」は、それぞれ「나・노・누・느」に変わる。

例) 망라(網羅) – 나열(羅列) 근로(勤労) – 노동(労働)

도루(盜墨) – 누심(墨審) 능름하다(凜凜하다)(凜としている)

2) 「랴・려・료・류・리」は、それぞれ「야・여・요・유・이」に変わる。

例) 개량(改良) – 양식(良識) 실력(実力) – 역사(力士)

재료(材料) – 요리(料理) 물류(物流) – 유행(流行)

물리(物理) – 이론(理論)

3) 「냐・녀・뇨・뉴・니」は、それぞれ「야・여・요・유・이」に変わる。

例) 남녀(男女) – 여자(女子) 분뇨(糞尿) – 요도(尿道)

5

「ㅎ(히읗)」音の弱音化/無音化

母音と「ㄴ,ㄹ,ㅁ,ㅇ」パッヂムの後に続く「ㅎ」は、
その音が弱くなるか、ほとんど発音されなくなる。

例) 시험[시엄](試験)

고향[고양](故郷)

은행[은앵→으냉](銀行)

전화[전와→저놔](電話)

결혼[결온→거론](結婚)

일호선[일오선→이로선](一号線)

감하[감ㅇ]→가미](敢えて)

담화[담와→다파](談話)

영화[영와](映画)

명함[명암](名刺)

6

샤・셔・쇼・슈・시の発音に注意

샤・셔・쇼・슈・시は英語の「sh[ʃ]」に近い音を含むような発音になる。

7

져・죠・재・쳐・舛の発音

〈져・죠・재・쳐・舛〉は実際にはそれぞれ[저・조・재・쳐・舛]と発音される。

発音のルール

第5課

P1
5-1

1

有声音化

初声平音の「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅅ」は語頭では[k, t, p, tʃ]と発音されるが、語中で母音やㄴ, ㅁ, ㅇ, ㄹに挟まれるとそれぞれの有声音の[g, d, b, ɖ]に変わる。

例) 누가[누/가→누가](誰が)	바다[바/다→바다](海)
가방[가/방→가방](鞄)	언제[언/제→언제](いつ)
친구[친/구→친구](友達)	편지[편/지→편지](手紙)
감독[감/독→감독](監督)	담배[담/배→담배](煙草)
남자[남/자→남자](男子)	성공[성/공→성공](成功)
공부[공/부→공부](勉強)	동전[동/전→동전](小錢)
날개[날/개→날개](羽)	밀다[밀/다→밀다](押す)
갈비[갈/비→갈비](カルビ)	놀자[놀/자→놀자](遊ぼう)

P1
5-2

2

連音化

1) パッチムで終わる文字の後に音価のない(これを「ゼロ音価」という)「ㅇ」から始まる母音が続くと、前の文字のパッチムは「ㅇ」の所に移って発音される。

例) 빛이[비시](櫛が)	빛이[비지](借金が)	빛이[비치](光が)
낮은[나슨](鎌は)	낮은[나즌](昼は)	낮은[나촌](顔は)

2) 쌍받침<ㄱ, ㅋ>との2つのみ>は丸ごと連音化される。

例) 밖에[바께](外に)	있어요[이씨요](います/あります)
낚았어요[나까씨요](釣りました)	

3) 겹받침<ㄴ, ㅁ, ㅇ>など>は左側は残し、右側だけを連音化される。

例) 앉아요[안자요](座ります/座ってください)	넓은 ~[널븐](広い~)
읽었어요[일거씨요](読みました)	젊은이[절민니](若者)

4) パッチムの「ㅎ:히 응」は連音化せず、無音になる。

例) 좋아요[조아요](いいです)	쌓인 ~[싸인](積もった~)	많이[마니](沢山)
-------------------	-----------------	------------



P1
5-3

3

口蓋音化

- パッチムの「ㄷ」と「ㅌ」はその後に母音「o」が続くと、
それぞれ[ㅈ]と[ㅊ]の発音に変わる。
- 例) 굳이[구지](強いて) 미닫이[미다지](引き戸) 해돋이[해도지](日の出)
같이[가치](一緒に) 끝이[꼬치](最後が) 불이다[부치다](くっ付ける)



P1
5-4

4

激音化

- 平音の「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅅ」はその前後に「ㅎ」が来ると、
その「ㅎ」と同化してそれぞれの激音[ㅋ, ㅌ, ㅍ, ㅊ]に変わる。
- 例) 부탁하다[부타카다](頬む) 예약하다[예야카다](予約する)
어떻게[어떠캐](どのように) 이렇게[이러캐](このように)
- 깨끗하다[깨끈하다 → 깨끄타다](きれいだ)
따뜻하다[따뜻하다 → 따뜻타다](温かい)
좋다[조타](いい) 끊다[끈타](切る)
뽑히다[뽀피다](選ばれる) 연습하다[연스파다](練習する)
넓히다[널피다](広げる) 밟히다[발피다](踏まれる)
젖히다[저치다](めくる) 앉히다[안치다](座らせる)
좋지만[조치만](いいけれど) 그렇지만[그러치만](けれども)

*ただし、パッチムの「ㄷ」+「ㅎ」は[ㅊ]に変わる。

- 例) 갇히다[가치다](閉じ込められる) 걷히다[거치다](霧や雲などが晴れる)
닫히다[다치다](閉ざされる) 묻히다[무치다](埋められる)



P1
5-5

5

濃音化

- 終声「ㄱ, ㄷ, ㅂ」の後に続く初声平音の「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅅ, ㅈ」は、
それぞれの濃音[ㄲ, ㄸ, ㅃ, ㅆ, ㅉ]に変わる。
- 例) 학교[학교](学校) 녹다[녹따](溶ける) 축복[축嬖](祝福)
약속[약속](約束) 숙제[숙제](宿題) 닦다[닦다 → 닦따](磨ぐ)
듣고[듣꼬](聞いて) 낫다[낫다 → 낫따](低い) 꽃병[꽃병 → 꽃绷](花瓶)
숫자[순자 → 순舛](数字) 낫잠[낫잠 → 낫짬](昼寝)

입국[입국] (入国)	있다[인다→인따] (いる/ある)
옆방[엽방→엽빵] (隣の部屋)	접시[접씨] (皿)
값지다[갑지다→갑찌다] (高価だ)	

P1
5-6

6 側音化

「ㄴ」+「ㄹ」とその逆の「ㄹ」+「ㄴ」は[ㄹ+ㄹ] の発音に変わる。

例) 연락[열락] (連絡)	인류[일류] (人類)	편리[펄리] (便利)
설날[설랄] (元日)	실내[실래] (室内)	달나라[달라라] (月世界)

*ただし、パッチムの「ㄴ」で終わる単語+「ㄹ」で始まる接尾語の構造を持つ

漢字語の発音は[ㄴ+ㄹ] になる。

例) 구인란[구인난] (求人欄)	무신론[무신논] (無神論)
생산량[생산냥] (生産量)	판단력[판단녁] (判断力)
향신료[향신뇨] (香辛料)	

P1
5-7

7 鼻音化

[ㄱ・ㄷ・ㅂ]と発音されるパッチムの後に続く文字の初声が鼻音の「ㄴ」か「ㅁ」の場合、パッチムの[ㄱ・ㄷ・ㅂ]の発音はそれぞれ鼻音の[ㅇ・ㄴ・ㅁ]に変わる。

例) 한국 노래[한궁노래] (韓國の歌)	한국말[한궁말] (韓国語)
읽는 ~[익는→잉는] (読む~)	부엌문[부엌문→부엉문] (台所の扉)
받는다[반는다] (受ける)	끝나다[끈나다→끈나다] (終わる)
옛날[옌날→옌날] (昔)	꽃말[꼰말→꼰말] (花言葉)
십 년[심년] (十年)	십만[심만] (十万)
앞날[암날→암날] (将来)	값만[갑만→감만] (値段だけ)

P1
5-8

8 流音「ㄹ(リ을)」の鼻音化

1) パッチム「ㅁ」と「ㅇ」の後に続く流音の「ㄹ」の発音は[ㄴ]に変わる。

例) 금리[금니] (金利)	심리[심니] (心理)	음료수[음뇨수] (飲料水)
등록[등녹] (登録)	승리[승니] (勝利)	정리[정니] (整理)

2) また、[ㄱ·ㄷ·ㅂ]と発音されるパッチムの後に続く流音の「ㄹ」の発音は[ㄴ]に変わり、その後パッチムの[ㄱ·ㄷ·ㅂ]の発音は鼻音化も適用され、それぞれ[ㅇ·ㄴ·ㅁ]に変わる。

例) 국립[국립 → 궁닙](国立)	격려[격녀 → 경녀](激励)
몇 리[몇니 → 면니](何里)	법률[법률 → 범률](法律)
섭리[섭니 → 섭니](摶理)	협력[협녁 → 협녁](協力)

P1
5-9

9

「ㄴ(니은)」音の添加

主に合成語や2つ以上の語を連続して発音する際、前の語がパッチムで終わり、その後に「야·여·요·유·이」などの母音が続くと、「ㄴ(니은)」の音が添加されるケースがしばしばある。

例) 위장약[위장냑](胃腸薬)	물약[물냑 → 물약](飲み薬)
태양열[태양녈](太陽熱)	관광 여행[관광녀肮](觀光旅行)
무슨 요일[무슨뇨일](何曜日)	
중국 요리[중국뇨리 → 중궁뇨리](中華料理)	
식용유[식용뉴 → 시공뉴](食用油)	
한국 유학[한국뉴악 → 한궁뉴악](韓国留学)	
불일[불닐 → 불릴](用事)	
옛날 이야기[엔날니야기 → 엔날리야기](昔話)	

*ただし、次のように「ㄴ(니은)」音の添加が適用されない場合もある。

例) 금요일[그묘일](金曜日)	약육강식[야국깡식](弱肉強食)
그림일기[그리밀기](絵日記)	아침 이슬[아치미슬](朝露)

P1
5-10

10

パッチムの「ㅇ」の後に母音が続くと、若干濁る発音に変わる。

例) 강약[강약](強弱)	종이[종이](紙)
중앙[중앙](中央)	영어[영어](英語)
잉어[잉어](鯉)	호랑이[호랑이](虎)

교실에서 쓰는 표현(教室で使う表現)

第6課

- P1 6**
- 1. 안녕하세요?/안녕하십니까? (こんにちは。)
 - 2. 지금부터 오늘 공부를 시작하겠습니다. (これから今日の勉強を始めます。)
 - 3. ~페이지를 펴세요. (~ページを開いてください。)
 - 4. 잘 들어 보세요. (よく聞いてみてください。)
 - 5. 잘 듣고 따라해 보세요. (よく聞いて後について言ってみてください。)
 - 6. 잘 듣고 한국말로 대답해 보세요. (よく聞いて韓国語で答えてみてください。)
 - 7. 맞았어요./틀렸어요. (答えが正しいです。/ 間違いました。)
 - 8. 큰 소리로 읽어 보세요. (大きい声で読んでみてください。)
 - 9. 무슨 뜻인지 알겠습니까? (何の意味なのか分かりますか。)
 - 10. 네, 알겠습니다. (はい、分かりました。)
 - 11. 아뇨, 잘 모르겠습니다. (いいえ、よく分かりません。)
 - 12. 다시 한 번 천천히 설명해 주세요. (もう一度ゆっくり説明してください。)
 - 13. 친구하고 연습해 보세요. (友達と練習してみてください。)
 - 14. 질문이 있으면 질문하세요. (質問があつたら質問してください。)
 - 15. 또 다른 질문 없습니까? (また他の質問はありませんか。)
 - 16. 다음주까지 숙제로 해 오세요. (来週まで宿題としてやってきてください。)
 - 17. 이상으로 오늘 공부를 마치겠습니다. 수고했습니다.
(以上で今日の勉強を終わります。お疲れ様。)
 - 18. 고맙습니다./감사합니다. (有り難うございます。)
 - 19. 늦어서 죄송합니다. (遅れて申し訳ございません。)
 - 20. 죄송하지만 다음주에는 볼일이 있어서 결석하겠습니다.
(申し訳ございませんが、来週は用事があるので欠席させていただきます。)

Part II

실용 회화(実用会話)

用言の「합니다」体

第1課

基礎表現

1 体言<名詞・代名詞など>+です。/ですか。

- 母音+예요./예요?*1 누구(誰)예요? 친구(友達)예요.
- 子音+이에요./이에요? 학생(学生)이에요? 선생님(先生)이에요.

*1) 発音は[에요]

2 「합니다」体:用言<動詞・形容詞・存在詞・指定詞>の語幹+です(か)。/ます(か)。

- 母音語幹+ㅂ니다./ㅂ니까?
오다(来る):옵니까? 옵니다. ~이다(~だ):~입니다(~입니다).
- ㄹ(리을)語幹+ㅂ니다./ㅂ니까?<ㄹは脱落>
살다(住む):삽니까? 삽니다. 길다(長い):깁니까? 길니다.
- 子音語幹+습니다./습니까?
먹다(食べる):먹습니까? 먹습니다. 있다(いる):있습니까? 있습니다.

3 ~と言います。/~と申します。

- 母音+라고 해요./합니다. 다나카(田中)라고 해요./합니다.
- 子音+이라고 해요./합니다. 이지연(イジョン)이라고 해요./합니다.

4 助詞:～が、～は、～を、～で<方法・手段>

区分	～が	～は	～を	～で
母音+	～가	～는	～를	～로
子音+	～이	～은	～을	～으로 <但し、ㄹは「+로」>

버스가 (バスが)	버스는 (バスは)	버스를 (バスを)	버스로 (バスで)
신칸센이 (新幹線が)	신칸센은 (新幹線は)	신칸센을 (新幹線を)	신칸센으로 (新幹線で)
전철이 (電車が)	전철은 (電車は)	전철을 (電車を)	전철로 (電車で)

5

안녕하세요?/안녕하십니까?: こんにちは。

6

처음 뵙겠어요./뵙겠습니다.: はじめて。

7

(만나서) 반가워요./반갑습니다.: お目にかかるて嬉しいです。

8

(앞으로) 잘 부탁해요./부탁합니다.: (これから) 宜しくお願ひします。



コラム

ハングル(한글)

朝鮮王朝(1392–1910)第4代王である世宗(世宗)時代の1443年に創案され、3年後の1446年「訓民正音(훈민정음)」という名称で公布された。

「訓民正音」とは、〈民に訓える正しい音〉つまり〈国民に正しい音を教えるための文字〉という意味。

その後、韓国では「한글: 大きな、偉大な文字」が正式名称として用いられ、北朝鮮では「조선글: 朝鮮文字」という言い方が使われている。

「天(・)」、「地(－)」、「人(|)」の形に基づいて作られた母音字と、牙・舌・唇・歯・喉の調音器官の形をかたどって創った子音字を組み合わせて様々な音を表記するハングルは、最大1万1千以上の音を表現できると言われる。

ユネスコは1997年、ハングルの文化的価値を高く評価し、「訓民正音」の世界記録遺産登録を認定した。ユネスコはまた、韓国外交通商省の支援のもと1990年から毎年、人類の識字率の向上に貢献した個人や団体を選んで「世宗王文解賞: Sejong Literacy Prize」を授与している。

韓国では毎年10月9日を「한글날: ハングルの日」、北朝鮮では1月15日を「조선글날: 朝鮮文字の日」に決めて記念している。



基本練習

▶ P2

1. 今(지금)どこ(어디)ですか。

1-1

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

? /

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 ?

家(집)です。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 . /

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .

2. いつ(언제)来ますか。 明日(내일)来ます。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

?

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .

3. 誰と(누구하고)住んでいますか。 家族(가족)と住んでいます。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

?

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .

4. 髪(머리)が長いですか。 ちょっと(좀)長いです。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

?

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .

5. 私の(제)名前(이름)は伊藤淳(이토 준)と言います。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

. /

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .

6. 私(저)はキムジヒ(김지희)と申します。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

?

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .

7. こんにちは。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

? /

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 ?

8. はじめまして。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

. /

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .

9. お目にかかるて嬉しいです。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

. /

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .

10. (これから)宜しくお願ひします。

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

?

<input type="text"/>							
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

 .



発展練習

P2

1. 例): 이름/뭐(何) → 유기훈

1-2-1

A: 이름이 뭐예요?

B: 제 이름은 유기훈이에요.

1) 고향(故郷)/어디 → 서울(ソウル)

A: _____

B: _____

2) 생일(誕生日)/언제 → 모레(あさつて)

A: _____

B: _____

3) 취미(趣味)/뭐 → 운동(運動)

A: _____

B: _____

4) 저 분(の方)/누구 → 선생님

A: _____

B: _____

5) 몇(値段)/얼마(いくら) → 천 원(千ウォン)

A: _____

B: _____

P2

2. 例: 언제/공부하다(勉強する) → 매일(毎日) 공부하다

1-2-2

A: 언제 공부합니까?

B: 매일 공부합니다.

1) 뭘(何を)/사다(買う) → 핸드폰(携帯)을 사다

A: _____

B: _____

2) 무슨 음악을(何の音楽を)/듣다(聴く) → 클래식을(クラシックを) 듣다

A: _____

B: _____

3) 누구한테(誰に)/전화를 걸다(電話をかける) → 친구한테(友達に) 걸다

A: _____

B: _____

4) 어디서(何処で)/책을 읽다(本を読む) → 도서관에서(図書館で) 읽다

A: _____ B: _____

5) 지금(今) 시간(時間)이 있다 → 지금은 시간이 없다(ない)

A: _____ B: _____



P2 3. 例:例(례이)/한국말로(韓国語で) →예(例)

1-2-3

A: 「레이」는 한국말로 뭐라고 해요?/합니까? B: 「예」라고 해요./합니다.

1) 셀미(제미)/한국말 → 세미나

A: _____ B: _____

2) 寿司(스시)/한국말 → 초밥

A: _____ B: _____

3) コンビニ(콘비니)/한국말 → 편의점

A: _____ B: _____

4) 핸드폰·휴대폰/일본말 →携帯(けいたい)

A: _____ B: _____

5) 라면/일본말 →ラーメン(라멘)

A: _____ B: _____



応用練習

P2 ● 例：こんにちは。→ こんにちは。はじめて。

1-3

A: 안녕하세요?

B: 안녕하십니까? 처음 뵙겠습니다.

1) こんにちは。はじめて。→ お目にかかるて嬉しいです。

A: _____ B: _____

2) こんにちは。「自分の名前」と申します。→ はじめて。「自分の名前」と申します。

A: _____ B: _____

3) 私は「自分の名前」と申します。はじめて。→ お目にかかるて嬉しいです。

A: _____ B: _____

4) はじめまして。「自分の名前」です。→ 「自分の名前」です。宜しくお願ひします。

A: _____ B: _____

5) お目にかかるて嬉しいです。「自分の名前」と申します。→ これから宜しくお願ひします。

A: _____ B: _____

用言の「해요」体

第2課

基礎表現

I

用言の「해요」体:～です(か)。/ます(か)。

● 陽語幹<ㅏとㅗ>+아요./아요?

*1) 「ㅏ ㅍ ㅗ」も陽語幹として扱う。

싸다(安い) 싸요? 싸요.*2

많다(多い) 많아요? 네(はい), 많아요.

좁다(狭い) 좁아요? 아니요(いいえ), 팬찮아요(大丈夫です).

● 陰語幹<ㅏとㅓ以外>+어요./어요?

있다(いる・ある) 있어요? 네, 있어요.

없다 (いない・ない) 없어요? 아니요, 있어요.*3

*3) 否定疑問文の答え方は日本語と同じ。

계시다(いらっしゃる) 계세요? 네, 계세요. *4) 계셔요より계세요が一般的。

● 하語幹+여요./여요?

하다(する) 하여요? 하여요→해요? 해요.*5

*5) は縮約形の해요の方をよく使う。

공부하다(勉強する) 공부해요? 아니요, 일(仕事)해요.

● 「ㅏ」語幹と「ㅓ」語幹+요./요? *6

보내다(送る) 보내요? 네, 보내요.

세다(強い) 세요? 네, 세요.

*2, 4, 5, 6:p.84の1<連用形の縮約形参照>

2

～ではありません(か)。

- 母音+가 아니에요.(요?)/가 아닙니다.(까?)

저 사람(の人)은 친구(友達)가 아니에요.(요?)/가 아닙니다.(까?)

- 子音+이 아니에요.(요?)/이 아닙니다.(까?)

저 분(の方)은 선생님(先生)이 아니에요.(요?)/이 아닙니다.(까?)

3

助詞:～も、～と～① ～と～② ～と～③

구분(区分)	～も	～と～①	～と～②	～と～③
• 母音+	～도	～하고	～랑	～와
• 子音+	～도	～하고	～이랑	～과

*①と②は口語体として、③は文語体としてよく使われる。

바다도
(海も)

산도
(山も)

물도
(水も)

바다하고
(海と)

산하고
(山と)

물하고
(水と)

바다랑
(海と)

산랑
(山と)

물랑
(水と)

바다와
(海と)

산과
(山と)

물과
(水と)

4

고마워요./고맙습니다. 감사합니다.:ありがとうございます。

5

천만에요.:どういたしまして。

6

안녕히 가세요./가십시오.:さようなら。(その場に残る側が去る側に)

7

안녕히 계세요./계십시오.:さようなら。(その場から去る側が残る側に)

8

또 만나요.:また会いましょう。



基本練習

「해요」体で答えてみましょう。



P2 1. 友達(친구)が多い(많다)ですか。

はい、多いです。

2-1

?

, .

2. 部屋(방)が広い(넓다)ですか。

いいえ、狭い(좁다)です。

?

, .

3. 春休み(봄방학)が 短い(짧다)ですか。

いいえ、長い(길다)です。

?

, .

4. お兄さん(형/오빠)はいませんか。

/ ?

兄はいません。姉(누나/언니)がいます。

/ . / . .

5. 田中さん(다나카 씨)ですか。

私は田中ではありません。

? . .

6. 韓国人(한국 사람)ですか。

?

韓国人ではありません。日本(일본)人です。

. .

7. 今日(오늘)も友達と勉強しますか。(勉強する:공부하다)

?

8. 誰と話しますか(話す: 얘기하다)。

家族と話します。

? .

9. ありがとうございます。 どういたしまして。

. .

10. さようなら。〈去る側が残る側に/残る側が去る側に〉

また会いましょう。

/ . .



発展練習



P2 1. 例: 숙제(宿題) → 많다/적다(少ない)

2-2-1

A: 숙제가 많아요?

B: 네, 숙제가 많아요./아니요, 숙제가 적어요.

1) 뜨거움 → 뜨겁다/비싸다(高い)

A: _____

B: _____

2) 설명(説明) → 짧다(短い)/길다

A: _____

B: _____

3) 음식(食べ物) → 맛있다(美味しい)/맛없다(美味しいくない)

A: _____

B: _____

4) 문제(問題) → 간단하다(簡単だ)/복잡하다(複雑だ)

A: _____

B: _____

5) 날씨(天気) → 선선하다(涼しい)/따뜻하다(温かい)

A: _____

B: _____



P2 2. 例: 언니/선배(先輩) →

2-2-2

B: 네, 언니예요.

A: 언니예요?

C: 아니요, 언니가 아니에요. 선배예요.

1) 여동생(妹)/누나 →

B: _____

A: _____

C: _____

2) 후배(後輩)/남동생(弟) →

B: _____

A: _____

C: _____

3) 회사원(会社員)/대학생(大学生) →

B: _____

A: _____

C: _____

4) 지금(今)/학교(学校)/집(家) →

A: _____

B: _____

C: _____

5) 이거(これ)/물(水)/술(お酒) →

A: _____

B: _____

C: _____



P2 3. 例: 점심(昼食)/먹다(食べる)/친구→ A: 점심은 누구랑/하고 먹어요?/먹습니까?

2-2-3

B: 점심도 친구랑/하고 같아](一緒に) 먹어요./먹습니다.

1) 영화(映画)/보다(観る)/애인(恋人) → A: _____

B: _____

2) 예습(予習)/하다/선배(先輩) → A: _____

B: _____

3) 국제 전화(国際電話)/걸다(掛ける)/유학생(留学生) → A: _____

B: _____

4) 저녁(夕食)/만들다(作る)/가족 → A: _____

B: _____

5) 운동(運動)/하다/혼자서(一人で) → A: _____

B: _____



応用練習

P2 ●次の日本語を「해요」体の韓国語に直してみましょう。

2-3

1) 今、時間(시간)ありますか。 はい、あります。

A: _____ B: _____

2) ありがとうございます。 どういたしまして。

A: / B: _____

3) 留学生ですか。 いいえ、私も留学生ではありません。日本人です。

A: _____ B: _____

4) 週末も(주말에도)友達ら(친구들)と一緒に復習(복습)をしますか。

A: _____

5) その先輩は勉強も、運動もいつも(언제나)一人でします。

A: _____

6) さようなら。〈去る側が残る側に/残る側が去る側に〉 また会いましょう。

A: / B: _____